

クロースアップ 日・光・人



いし い ま ゆ み
石井 真由美さん 森友 在住

声楽家(ソプラノ歌手)として国内外で活躍している石井真由美さんを紹介します。

小さいころから音楽が好きで、将来は音楽の道へ進みたいと思っていた石井さん。歌手を目指したきっかけを伺うと「中学校3年生のときに音楽の先生がコンサートで歌うように歌ってくれたことがありました。その歌を聴いて衝撃を受け、歌手も将来の選択肢にあると思い勉強を始めました」と話してくれました。その後は、高校・大学をはじめ、ドイツやオーストリアでも歌を学びました。数多くのコンサートへ出演している石井さんは、出演だけにとど



石井さんのコンサートの様子。

まらず、ご自身の企画による公演も開催しています。クラシック音楽の枠にとられない選曲や、朗読、楽しいおしゃべりなどを交えた公演は、好評を得ているそうです。また、県内の文化事業への出演や、老人施設や学校での訪問演奏など、地元根ざした活動も積極的にを行っています。7月25日(日)に今市文化会館で開催される「伊福部昭の世界」(組回覧されるチラシ参照)には、司会として出演することが決まっています。

石井さんは、声楽家として活躍する一方で、広報紙などの音訳を行い視覚に障がいのある方に録音テープを届ける音訳ボランティアの活動も行っています。「自分の声が生かせるから」との思いで始めたボランティアですが、ボラン

紹介したい人、サークルを募集しています！

クロースアップ日・光・人では、活躍している人、サークルを紹介しています。このコーナーで紹介したい人やサークルの情報がありませんら、ぜひお寄せください。なお、自薦、他薦は問いません。

※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。

連絡先及びくわしくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21)5135

みんなの投稿でつくる 地域NEWSりれー



湯西川ダム定礎式

5/23・栗山

平成23年度の完成に向けた湯西川ダムの本格的な築造に際し、栃木県知事をはじめ、地元住民や下流域関係者などが多数出席し、湯西川ダムで定礎式が行われました。「定礎式」とは、礎石を供え、ダムの永久堅固と安泰を祈願するものです。

式典では、湯西川小学校児童によるメモリアルストーン
の埋納も行われました。



文・写真：栗山総合支所ダム地域振興課

水と緑の少年隊フォーラムin足尾

5/29・足尾

松木地区で、栃木県造園建設業協会主催の「水と緑の少年隊フォーラムin足尾」が開催されました。

9回目となった今回の植樹活動は、県内の小中学生・高校生を中心に約300名がスタッフの指導を受けながら、アセビの苗を植えました。

参加者は、次第に増えていく緑に、自然の大切さを実感する一日となりました。



文・写真：足尾総合支所産業建設課

森林と野鳥に親しむ集い

5/30・日光

小倉山森林公園で、日光森林管理署主催の「森林と野鳥に親しむ集い」が開催されました。当日は、時折小雨の降る寒い一日でしたが、集まった参加者たちは、望遠鏡で野鳥を探したり、野鳥のさえずりを聞きながら森林散策を楽しんだりしました。

午後の木工教室では、思い思いの作品を作り、参加の記念にしています。



文・写真：日光総合支所産業建設課

クリーンパートナー調印式

5/28

築建設(株)・機部建設(株)・日光市資源リサイクル協同組合の3事業所と市は、クリーンパートナーの調印を行いました。この制度は、市の公共施設を市民がボランティアで清掃活動することにより、快適な居住環境の維持と、市民と協働のまちづくりの推進を目指すものです。

各団体は、今後市道の清掃活動を実施していきます。



文・写真：環境課

農山村生活体験の家が開所

5/30・藤原

横川地区で、「日光市農山村生活体験の家」の開所式が行われました。この体験の家は、市が市外の都市住民の方に、おかし暮らしを体験してもらう目的で整備したものです。

今後、居住者は地元住民との交流を図りながら、豊かな自然に囲まれて、農作業など、昔ながらの農山村地域の生活を体験していきます。



文・写真：農林課

障がい者支援施設展示販売会

6/1・今市

ジャスコ今市店の一階イベント会場で、市内障がい者支援施設8事業所による展示販売会が開催されました。

各施設において利用者が製作した小物や草木染め、また大切に育てた色とりどりの花々などが会場を埋めつくしました。

足を止め、製品に見入る人や会話を交わす人など、初めの試みは盛況となりました。



文・写真：生活福祉課

地域のニュースを募集しています!!

このコーナーでは、皆さんから記事と写真の投稿を募集しています。

募集する記事

自治会の催しや、地域のちょっとした珍しい出来事、心温まるエピソードなど

※内容によっては掲載できない場合があります。

応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、持参または郵送、メールでご応募ください。

○記事：140字程度(題名、日付、場所を別に記載してください)

○写真：紙焼きしたもの・デジタルデータどちらでもOKです。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れてしまうものとは不可とします。

あて先 〒321-1292
今市本町1番地
日光市役所 企画部
秘書広報課 広報広聴係
メール hishokouhou@citynikko.lg.jp